

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 訪問リハビリテーションセンター清雅苑では、「訪問リハビリ利用者の認知度と多職種連携の分析」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

最近、少し物忘れがあるくらいから中等度の認知症の高齢者に対して、自宅に伺って行うリハビリ（訪問リハビリ）が効果的だという研究がいくつか出ています。しかし、そのリハビリの具体的なやり方や、どんな人たちと協力して支えているのかについては、まだよくわかっていません。

認知症の高齢者を支援するためには、認知症が進むにつれて、いろいろな専門職（医師や看護師、介護士など）が関わるのが大切です。しかし、認知症の進み具合によって、どの専門職と協力し、どのようなサポートをしているのかを調べた研究は少ないのが現状です。

この研究では、訪問リハビリの中で、認知症の高齢者を支援するために、どのように色々な専門職の人たちが協力しているのかを調べます。特に、認知症の進み具合に応じて、どの専門職とどのように連携しているかを明らかにし、これからのよりよいサポートに役立てることを目指します。

対象となる方

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の間に当施設を利用した要介護要支援認定者 186 名（現利用者 90 名、終了者 96 名）を対象とします。

研究期間

臨床研究実施許可日 ～ 2025 年 11 月 28 日（研究終了日）

利用する診療情報

年齢、主疾患、要介護度、障害高齢者の日常生活自立度（以下、自立度）、認知症高齢者の日常生活自立度（以下、認知度）、訪問リハ利用日数、連携先数、連携した内容

利用を開始する予定日

研究実施許可日から

研究機関の名称：介護老人保健施設 清雅苑

研究責任者氏名：野尻 晋一

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人を特定できる情報を削除し解析を行います。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人が特定できる情報は利用いたしません。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご

協力いただけない場合でもケア上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

介護老人保健施設清雅苑 訪問リハビリテーションセンター清雅苑

作業療法士 甲斐 晃

T E L : 096-345-8111(内線 7309)、F A X : 096-345-8188